

文珍さんの落語的見聞録 11月「時代が一周回って」1ドル360円!? 神戸新聞 11月10日朝刊より整理

神戸新聞

2022年11月10日
11月10日
木曜日
神戸新聞社

落語的見聞録



文化

田が安いぞいな。インバウンド(訪日客)が「安いぶん安くランドものを買った」とうれしそうにしている姿を見るにつけ、時代は変わったと思う。



時代が一周回って1ドル360円!!

12月掲載
《1》

昔、「兼高がおる世界の今、田安の時代。ひよっとしてない。このままだとたから16ドル。世界で小麦の旅」というTV番組があった。2005年の大阪府「兼高がおる」さんでなく、値が上がっているのに、16ドルが1ドル高、田安世界の旅と、は安い方だ。が飛行機でさっさと世界60円になったらエライことを旅なさる番組で、約30年、つちや、

「兼高(ハイノ、マスター)なサラリーマン、日本滞在中に落語時うつらとんを聞

間、放送された。番組が始まったのは1959年。当時1ドルは360円だった。田安だぞ、おいそれと海外が、その時代を懐かしみ、一つ二つ三つと金を渡し、これは田が360度なの旅行なんぞ行けない。TV米ロサンゼルスでジャパニ

時代が一周回って1ドル360円!!

「九つ、十」と一文ごまかす。これを思い出して「ワンタ

で、そろ決めた、と聞いた。画面で外国の景色を楽しんでいる。今、この日曜の建物も二杯、世界ふれあい物も上から見れば雨とい

う形になっている。1ドル360円の時代が終わったのは大阪万博の頃だ。わたしは一度も現地に行っ

た記憶している。それから日本も高度成長期に入り、田高の時代へ。それが

「かつら・ふんちゃん」落

